

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願いたします。
書肆心水 FAX 03-6677-0682

満洲問題入門

植民・資本・政策・軍事
矢内原忠雄

満洲国建国前後の問題の構造を多面的に明かす

ロシアの脅威の時代から中国ナショナリズムとの相克の時代へ

同時代のリアルポリティクスに学術性と批評性を標榜する研究はいかに対するか。ロシアの脅威に対する防衛段階から、中国ナショナリズムの高揚、ワシントン会議以後の米国主導による「特殊権益」否定の時代を迎えた段階に変わるも、いよいよ「特殊権益」の地歩を固める日本。あからさまな帝国主義的植民政策が行き詰まる時代に建国された満洲国を画期とする状況の諸問題。

矢内原忠雄（やないはら・ただお）
1893年生、1961年歿。植民政策学者。
1917年東京帝国大学法科大学政治学科卒業、住友総本店入社。1920年東京帝国大学経済学部助教授、欧米留学。1923年帰国、教授。1937年国家批判のため辞職、戦後1945年復帰。1951年から57年まで2期にわたり東大総長。主著、『植民及植民政策』『植民政策の新基調』『帝国主義下の台湾』『満洲問題』『南洋群島の研究』『帝国主義下の印度』『帝国主義研究』など。

朝鮮産米増殖計画について	朝鮮統治の方針	附録	植民政策の新基調 序	植民の本質	植民及び植民政策 序	III	第11章 投資・統制経済	第10章 貿易	第9章 移民	第8章 満洲国の組織	第7章 満洲国の成立	第6章 支那の抵抗	第5章 列国の競争	第4章 特殊権益・その内容	第3章 特殊権益・その性質	第2章 特殊権益・その性質	第1章 序論	II 満洲問題	満洲見聞談	満洲移民問題について	満洲植民計画の物質的及び精神的要素	満洲経済論	満洲新国家論	I
--------------	---------	----	------------	-------	------------	-----	--------------	---------	--------	------------	------------	-----------	-----------	---------------	---------------	---------------	--------	---------	-------	------------	-------------------	-------	--------	---

新刊 注文取扱条件 (清藤)	取次番線印	部	満洲問題入門 植民・資本・政策・軍事 矢内原忠雄 ISBN978-4-910213-17-0 C0020 A5判上製 320頁 本体6900円+税	7月下旬刊
			FAX 03-6677-0682 でんわ 03-6677-0101 http://www.shoshi-shinsui.com	書肆心水 Shoshi Shinsui

ご注文は JRC へ 03-3294-2177 すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。(了解者 JRC 佐藤)